

## オプション検査について

今年度、健保負担で健康診断に追加できるオプション検査は、下記の通りです。

### ＜定期健診＞ 34歳以下社員

■ 大腸がん検査	便潜血検査 二日法
■ 乳がん触診検査	エコーかマンモとセットで実施（触診のみは不可）
■ 乳房エコー or マンモ	どちらか選択。両方希望する場合は、乳房エコ一代は自己負担
■ 子宮頸がん細胞診	医師採取のみ
■ 子宮・卵巣エコー	

### ＜生活習慣病健診＞ 35歳以上社員

■ 胃カメラへの変更	健保負担で胃 X 線から胃カメラへ変更可。
■ 胃カメラの事前検査	感染症検査。※誘眠剤は受診者負担
■ 乳がん触診検査	エコーかマンモとセットで実施（触診のみは不可）
■ 乳房エコー & マンモ	乳房エコーとマンモの両方を全額健保組合が負担
■ 子宮頸がん細胞診	医師採取のみ
■ 子宮・卵巣エコー	

### ＜任意継続被保険者健診＞ 35歳以上任意継続者 本人

■ 胃カメラへの変更	健保負担で胃 X 線から胃カメラへ変更可。
■ 胃カメラの事前検査	感染症検査。※誘眠剤は受診者負担
■ 乳がん触診検査	エコーかマンモとセットで実施（触診のみは不可）
■ 乳房エコー & マンモ	乳房エコーとマンモの両方を全額健保組合が負担
■ 子宮頸がん細胞診	医師採取のみ
■ 子宮・卵巣エコー	

### ＜配偶者健診＞ 35歳以上被扶養配偶者

■ 胃カメラへの変更	健保負担で胃 X 線から胃カメラへ変更可。
■ 胃カメラの事前検査	感染症検査。※誘眠剤は受診者負担
■ 乳がん触診検査	エコーまたはマンモとセットで実施（触診のみは不可）
■ 乳房エコー & マンモ	乳房エコーとマンモの両方を全額健保組合が負担
■ 子宮頸がん細胞診	医師採取のみ
■ 子宮・卵巣エコー	

## <年齢限定で健診に追加する検査／社員・任意継続者・配偶者向け>

### ■ ピロリ菌抗体検査（年度末年齢35歳のみ対象）

契約健診機関での生活習慣病健診にはすでに追加されています。

契約外での生活習慣病健診、または契約内・外で人間ドックを受ける場合は、健保組合が費用を負担しますので、予約の際に追加してください。

35歳以外の方が希望する場合は自己負担になります。

### ■ 肝炎検査 HBs 抗原・HCV 抗体（年度末年齢45歳のみ対象）

契約健診機関での生活習慣病健診にはすでに追加されています。

契約外での生活習慣病健診、または契約内・外で人間ドックを受ける場合は、健保組合が費用を負担しますので、予約の際に追加してください。

35歳以外の方が希望する場合は自己負担になります。

### ■ 前立腺検査 PSA腫瘍マーカー（年度末年齢50歳以上の男性のみ対象）

契約健診機関での生活習慣病健診にはすでに追加されています。

契約外で生活習慣病健診を受ける場合は、予約の際に追加してください。ただし、健保負担額が33,000円を超える金額は自己負担になります。

49歳以下の方が希望する場合は自己負担になります。

※ 契約健診機関であっても、上記の検査ができない施設があります。予約の際に確認してください。

## 《胃カメラ受検時の病理組織検査について》

健康診断での胃カメラ受検時に、医師の判断により追加実施される胃の病理組織検査は、令和5年度より契約内・契約外健診機関に関わらず保険診療で受けてください。当日窓口で支払った3割分は健保組合に請求は出来ません。

## 《オプション検査だけを契約外健診機関で受ける場合》

・各種健診の「オプション検査のみを主健診とは別の施設で受ける場合」をご覧ください

## 《人間ドックにオプション検査を追加する場合》

・人間ドックについて をご覧ください

## 《請求方法》

健保組合の契約外健診機関でオプション検査を受ける場合は、いったん費用を全額立替えて、下記の書類をセットにして健保組合へ提出してください。（請求申請の期限は、毎年翌年度の4月20日です）

1. オプション検査費用請求書

2. 領収書（原本）

請求書ダウンロード先 ⇒ 手続き・申請一覧 - エービービー健康保険組合 (eibb-kenpo.or.jp)